

◆基本目標 1 8 コンパクトで人にやさしい快適なまち

①目指す姿 1 「都市空間の種別に応じた土地利用と四季の変化が感じられる良好な景観の形成などにより、多様なライフスタイルを実現できる魅力あるまちになっています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市空間の種別に応じた土地利用計画制度の運用。市街化調整区域における限定的な土地利用の促進。

- 多様なライフスタイルを実現でき、札幌らしい魅力あるまちの実現に向けて、土地利用計画制度の適切な運用などを行います。
- 市街化調整区域においては、自然環境の保全を前提に、個々の地域特性を踏まえながら、産業や観光、文化芸術、スポーツなどの機能集積や高度化も見据え、各種規制の運用を見直すことなどにより、限定的な土地利用を促進します。
- 個性的で魅力的な景観の形成に向けて、多様な主体と連携し、地域の個性を踏まえながら、景観まちづくりを推進します。



②目指す姿 2 「「地域交流拠点」では、商業・サービス機能や行政機能など多様な都市機能の集積が進み、快適な交流・滞留空間や歩きたくなる空間が形成され、様々な活動が行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】居心地が良く歩きやすく楽しい、多様な活動ができる・滞留したくなる(ウォークアブルな)空間形成の推進。区役所等の主要な公共施設などの機能集約。

<地域交流拠点(一覧)>

- 新さっぽろ ●宮の沢 ●麻生・新琴似 ●真駒内 ●栄町 ●福住 ●大谷地 ●白石 ●琴似 ●北24条 ●平岸 ●澄川 ●光星 ●月寒 ●手稲 ●篠路 ●清田

- 地域交流拠点における都市機能の向上や歩きたくなる空間の形成に向けて、各拠点の特性を踏まえながら、民間開発を誘導するほか、公共的な空間の整備などを促進します。
- 地域交流拠点への多様な都市機能の集積に向けて、区役所などの主要な公共施設は地域交流拠点への配置を原則とし、老朽化した施設の機能集約等を進めます。
- 民間開発や公共施設の機能集約などをきっかけとして、まちづくりを進展させるため、まちづくり計画の策定やエリアマネジメントなどの取組を支援します。
- ・以下の地域交流拠点は、本ビジョン期間中において、拠点の特徴を踏まえたまちづくりを先行的に進めます。

真駒内	真駒内地域はもとより南区全体の魅力向上に資する拠点の形成に向けて、土地利用再編による利便性の向上やにぎわいの創出、交通結節点としての機能向上等を行います
篠路	北区北部の生活を支える主要な拠点としての機能向上に向けて、鉄道高架事業等の社会基盤整備を進めるとともに、駅前や市有地の利活用等を進めます
清田	清田区役所周辺の都市機能の向上、地域のにぎわいづくりや利便性向上のため、清田区民センターの移転や地域の魅力を広く発信する仕組みの構築等を行います

③目指す姿 3 「「複合型高度利用市街地」では、集合型の居住機能と多様な生活利便機能が集積し、「一般住宅地」では、多様な居住機能と生活利便機能が調和を保って立地し、「郊外住宅地」では、地域特性に応じた生活利便機能が確保されたゆとりある良好な住環境が維持されています。」に向けた施策

【充実強化すること】地域特性に合わせた機能の誘導や施設の配置。市民と行政の協働による地域まちづくり。

- 住宅市街地において、歩きたくなるまちづくりを進めるため、みどりや地域の魅力あるスポットを活用し、四季を通じて歩きたくなる仕組みづくりなどを行います。
- 複合型高度利用市街地では、集合型の居住機能と多様な生活利便機能の集積に向けて、緩和型土地利用計画制度や補助制度の活用を行うほか、リノベーションによる既存ストックの活用などを促進します。
- 一般住宅地や郊外住宅地では、持続可能な住環境の形成や地域の魅力創出のため、地域住民が主体となった地域まちづくりルールの策定やまちづくり活動の支援を行うなど、地域と行政の協働による地域まちづくりの取組のほか、総合的な空き家対策を行います。
- 身近な生活圏域を範囲とした小規模なコミュニティエリアの形成による地域活性化に向けて、小中学校を中心とした地区会館、児童会館などの地域コミュニティ施設の複合化や日常生活に必要な機能配置などを行います。
- 公共施設の建替え・再編などと連携した地域まちづくりの推進やエリアの魅力向上に向けて、民間活力の導入も見据えた公共施設の跡地・跡施設の利活用や、みどりの創出などを行います。
- ・市内最大規模の市営住宅の更新時期を迎えるもみじ台地域においては、持続可能な地域コミュニティを形成していくため、市営住宅等の公共施設の再編や官民連携による跡地活用の検討など土地利用の再編に向けた取組を行います。

【コラム】小学校旧校舎の跡活用について

札幌市厚別区の旧上野幌東小学校と旧上野幌西小学校を統合し、旧上野幌東小学校を活用したノホロの丘小学校が開校しました。旧上野幌西小学校は、学校としてはもちろんのこと、様々な役割を果たす地域の拠点的な施設であり、地域では引き続き活用したい希望があったことから、地域住民の方と共に跡活用を検討し、民間活力の活用により「カミニシヴィレッジ」が整備されました。「カミニシヴィレッジ」には、認定こども園新さっぽろ幼稚園・保育園のほか、地域の方がワークショップ、サークル活動、イベント等の多様な活動ができるレンタルスペースも整備され、地域コミュニティの核となる施設となっております。



④目指す姿 4 「四季を通じて、誰もが快適に利用でき、環境にもやさしい移動環境・手段が整備されることにより、公共交通を軸とした持続可能でシームレスな交通ネットワークが確立されています。」に向けた施策

【充実強化すること】持続可能な公共交通ネットワークの形成。

- 公共交通を軸とした持続可能でシームレスな交通ネットワークの確立に向けて、地下鉄や路面電車の利便性向上やバスネットワークの維持に向けた取組を行うほか、デマンド交通の導入や交通結節点における乗継機能の強化・移動の円滑化などを行います。
- 安全で快適に利用できる道路ネットワークの維持・充実に向けて、幹線道路網や生活道路の整備などを行います。

◆基本目標19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち

①目指す姿1 「「都心」では、民間投資と共鳴した新しい時代にふさわしい高次の都市機能の集積が進んでいます。また、快適な交流・滞留空間やみどりの創出、移動環境の充実により、魅力的でうまいのある歩きたくなる都心が形成されるとともに、データや先端技術の活用などにより、イノベーションが創出され、新しい価値が生まれ続けています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市機能の高度化や集積に向けた積極的な誘導。居心地が良く歩きやすく楽しい、多様な活動ができる・滞留したくなる（ウォークブルな）空間形成の推進。公共交通体系の強化・充実。みどりの充実。

- 持続可能で魅力ある都心の形成に向けて、民間投資とノウハウを活用しながら土地の高度利用と都市機能の更新を促進するほか、再開発の誘導・調整やエリアマネジメントの支援、まちなみへの配慮や眺望景観の創出に係る誘導などを行います。
- 北海道新幹線開業を見据え、道都札幌の玄関口としての魅力や拠点性を向上させるため、民間投資とノウハウを活用し、札幌駅交流拠点にふさわしい土地の高度利用や交通結節機能の充実、都市機能の更新などを進めます。
- 大通と沿道街区が一体となった街並みを形成し、新たな都心の魅力と活力を育てていくため、沿道街区の特性に応じたまちづくりの推進や、再開発の誘導・調整などを行います。
- 都心のまちづくりを支える交通体系の強化や居心地が良く歩きたくなる空間の形成に向けて、AIデマンド交通システムや水素燃料車両等の技術を活用した新たな公共交通システム導入や、新たなモビリティの動向を踏まえたモビリティスポット(※)配置などの検討を進めるとともに、官民連携による歩行環境の改善、地上・地下の重層的かつ安全安心な歩行空間の整備による回遊性向上や、快適な滞留空間の創出などを行います。

※モビリティスポット：移動支援の拠点として、他の交通への結節機能に加え、情報発信や休憩機能を有するスポット

- みどり豊かなうまいのある都心を形成するため、大通公園のあり方検討のほか、公園や道路などにおけるみどりの整備・改善に取り組むとともに、再開発等の機会を捉え、官民連携による効果的なみどりの創出や、まちづくり団体などとも連携しながら、みどりのネットワーク化を推進します。
- イノベーションの創出や都心の付加価値向上に向けて、人流や土地利用等のデータの利活用の促進や、官民の協働による先進的なサービスの創出などにより、効果的かつ機動的にまちづくりを進めます。



②目指す姿2 「「高次機能交流拠点」では、国際的・広域的な観点を持った産業や観光、スポーツ、文化芸術などの都市機能の高度化と集積が進み、国内外問わず、多くのヒト・モノ・投資・情報を呼び込んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】札幌市の強み・魅力を更に高める都市機能の高度化や集積に向けた積極的な誘導。都市基盤の整備。

<高次機能交流拠点(一覧)>

- 円山動物園・大倉山周辺 ● 丘珠空港周辺(新) ● 中島公園周辺(新) ● スノーリゾート(新)
- 札幌ドーム周辺 ● 藻岩山麓周辺 ● 北海道大学周辺 ● 苗穂 ● 東雁来
- モエレ沼公園・サッポロさくらんど周辺 ● 大谷地流通業務団地 ● 東札幌
- 札幌テクノパーク ● 定山溪 ● 芸術の森

- 一定程度の都市機能が集積した高次機能交流においては、拠点としての魅力や活力の向上に向けて、情報発信・プロモーションを強化するほか、既存ストックの活用などを行います。

- 国際的・広域的な観点を持った都市機能の高度化や集積に向けて、以下の高次機能交流拠点においては、民間開発を誘導するとともに、民間活力を生かしながら、必要な都市基盤・施設の整備などを行います。

拠点	位置付け(案)
円山動物園・大倉山周辺	環境教育・生物多様性の保全やスポーツ・観光などの拠点として、多様なメッセージの発信の役割を果たすための機能強化を図ります
スノーリゾート (テイネ・国際・ばんけい・藻岩山・フッズ・滝野)	「雪の街の魅力」と「国際観光都市の魅力」とが融合した『都市型スノーリゾートシティ』としてのブランド化を推進するため、スキー場利用客の満足度を高める施設整備やサービス提供など、市民・観光客の多様なニーズに対応できるスキー場へのレベルアップを図ります
丘珠空港周辺	交流人口の増加や医療・防災機能の強化を図るため、運航機会の拡大や空港へのアクセス性の強化、メディカルウイングの通年利用、利便施設の誘致など、丘珠空港及び空港周辺エリアの更なる活用を図ります
中島公園周辺	都心部の貴重なみどりの魅力向上を図るとともに、「おもてなしと迎賓の場」として、集客・交流機能や芸術・文化機能の強化を図るなど、中島公園周辺エリアの更なる活用を図ります
札幌ドーム周辺	スポーツや集客交流産業の振興などに関わる拠点性を高めるため、多様なイベントの開催や、札幌ドームと相乗効果が期待できる多様な施設の立地など、周辺を含めた更なる活用を図ります

【参考】その他の高次機能交流拠点の位置づけは以下のとおり

拠点	位置付け(案)
藻岩山麓周辺	藻岩山の豊かな自然環境や周辺の施設などを生かし、観光客や市民を引きつける魅力の向上を図ります。
北海道大学周辺	次世代型のエネルギー利活用や、新しい産業振興の源泉となる技術の研究開発、さらには活力ある企業や人材の育成などに向けて、産学官が協働して取り組むための中心的な拠点として位置づけ、連携を図ります。
苗穂	都心への近接性を生かして、スポーツ・集客交流産業の振興や利便性の高い複合型市街地形成を図るため、中央体育館の整備等を進めるとともに、都心を含めた地域の回遊性を高める交通環境の整備や再開発などによる市街地整備を進めます。
東雁来	モエレ沼公園・サッポロさくらんどや豊平川に近接した地理的環境を生かし、子育て世代や高齢者が生き生きと暮らすまちを目指すとともに、環境負荷の少ない良好な住環境のモデル地区としての整備を進めます。また、食関連産業をはじめとするものづくり産業などの集積を図ります。
モエレ沼公園・サッポロさくらんど周辺	文化芸術、スポーツ、レクリエーション活動など、市民や来訪者の創造性を刺激する多様な活動の拠点として、水辺や農地、埋蔵文化財などを生かした良好な空間の更なる活用を図ります。
大谷地流通業務地	団地の機能更新や高度化などにより物流の効率化を進め、交通混雑の緩和、環境への負荷や物流コストの低減に資する拠点としての役割の向上を図ります。
東札幌	集客交流産業の振興と活力ある企業や人材の育成を先導する拠点として、札幌コンベンションセンターや産業振興施設、商業・業務施設などの更なる活用や連携を図ります。
札幌テクノパーク	札幌市エレクトロニクスセンターを核として、バイオや食関連を含めた研究開発拠点としての再構築を推進し、食やバイオ、ITが連携した広域的な産業・研究支援の強化を図ります。
定山溪	ゆたかな自然環境を生かし、自然と共生した様々な体験が可能な宿泊・滞在型の観光拠点として、その魅力を高めるとともに、更なる活用を図ります。
芸術の森	文化芸術の拠点として更なる活用を図るとともに、札幌市立大学との連携や札幌アートヴィレッジへの企業集積を図るなど、文化芸術や産業の振興、産学官連携による研究開発を促進します。

◆ 基本目標 19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち

③目指す姿3 「「工業地・流通業務地」では、操業環境の保全や土地利用の再編、低未利用地等の適切な活用などにより、老朽化した施設の更新や機能の高度化・複合化が進んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】操業環境の保全に向けた取組。移転や建て替え・増設に必要な用地を求める事業者とのマッチング支援の充実。

- 工業・流通業の業務継続に向けて、土地利用計画制度の適切な運用などにより、老朽化した工場等の施設の更新や機能の高度化・複合化を支援するとともに、建て替え・増設に必要な工業用地を求める事業者とのマッチング支援などを行います。

④目指す姿4 「広域交通ネットワークの充実・強化により、道内の都市や観光地を始め、国内外の地域とのつながりが深まり、新たな交流が促進され、さっぽろ圏はもとより北海道全体の社会経済活動が活発化しています。」に向けた施策

【充実強化すること】公共交通ネットワークの整備や利便性向上。広域交通の利用促進。

- 道内の都市や観光地を始め国内外の地域とのつながりを深めるとともに、代替性・多重化を確保した広域交通ネットワークを形成するため、創成川通の機能強化や丘珠空港の利活用促進のほか、広域交通結節点からの2次交通の充実・強化など、人や物の移動の円滑化に係る取組を行います。

◆ 基本目標 20 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち

①目指す姿1 「道路、交通施設、上下水道、公園、河川、廃棄物処理施設等のインフラや、住宅、事務所、区役所、学校、スポーツ施設等の建築物は、老朽化のほか、必要な機能や人口動態、地域の特性なども踏まえ、計画的な維持・保全・更新・再配置・複合化が行われ、誰もが快適に利活用しています。また、ICTや先端技術の活用により、効率的な維持・保全や施設規模の適正化などが行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】インフラや建築物の計画的な維持・保全・更新。ICTや先端技術の活用。分譲マンション等の民間住宅の維持・保全・更新に関する情報提供などの支援。

- 都市基盤の維持・更新等に係る費用を縮減・平準化するため、将来の人口動態などを踏まえるとともに、環境への配慮のほか、ICTや先端技術なども活用しながら、公共のインフラや建築物の効率的かつ計画的な維持・更新などを行います。
- 所有者等による分譲マンションの適切な維持・保全等に向けて、専門家の助言等を受けられる体制の充実や管理適正化推進計画の策定などにより、適正な管理を促します。

②目指す姿2 「公共施設では、整備や運営・維持管理などに関する積極的な官民連携により、市民ニーズ・社会経済情勢を捉えた多様で柔軟なサービスの提供が行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】公共施設の集約化・複合化。PPP/PFI手法の導入などの民間活力の積極的な活用。

- 市民ニーズや社会経済情勢に応じ、デジタル技術の進展等を見据えた多様で柔軟なサービスを提供するため、老朽化した区役所など公共施設の更新にあわせて、民間の活力やノウハウを活用しながら、施設の集約化・複合化を行うほか、既存施設を含め、効果的なレイアウト整備等による空間活用の最適化を行います。

③目指す姿3 「道路や広場などの都市基盤等の空間が有効に利活用され、まちにゆとりやにぎわいが生まれています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市基盤や未利用地などの空間の利活用・促進。公共空間の柔軟な利活用。

- 道路や広場などの公共的な空間において、多様な活動やにぎわいを創出するため、空間の有効活用を見据えながら施設のリニューアル等を行います。
- “人”中心の居心地が良く歩きたくなる空間を形成するため、官民の都市基盤における屋内及び屋外空間や、未利用地などの利活用を促進するほか、安全・快適に滞在できる空間などを創出します。

◆ 都市空間イメージ図

